## **Press Release**



報道関係者各位

平 成 2 7 年 1 0 月 1 日 【照 会 先】 大阪労働局労働基準部安全課

代表電話 06-6949-6496

いのちつなごうかつどう

# 「命網GO活動」が浸透

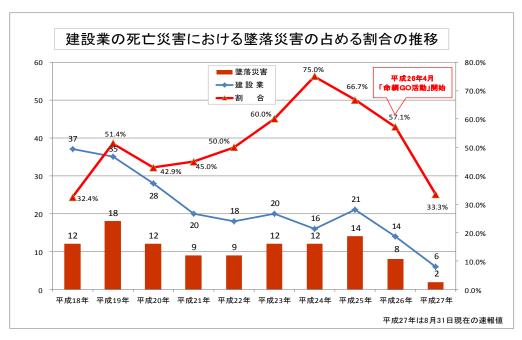
~ 安全帯の使用・着用を厳しく監視 ~

## ★ 墜落による死亡災害は大幅減少 ★

## ○ 大阪府内の建設業における労働災害発生状況

平成 26 年の大阪府内の建設業における労働災害の死亡者は 14 人で、統計を取り始めた昭和 23 年以来過去最少を記録しました。

今年もさらなる減少傾向が続いており、8月末日現在で、6人と前年同期に比べ-3人(減少率-33.3%)で推移し、特に、高所からの墜落による死亡者は2人で、前年同期に比べ-4人と大幅な減少となっています。また、休業4日以上の死傷者についても同様で、8月末日現在の死傷者数は409人、前年同期の478人に比べ大幅な減少で推移しています。



## ○「命綱GO活動」の取組状況

大阪労働局では、平成26年4月から墜落・転落災害を防止するため、「命綱GO活動」を展開し、 平成26年度に858事業場(現場指導797、店社指導61)を指導しましたが、その結果

1 安全帯の着用状況を確認している事業場は、第1四半期に比べ11ポイントアップし、 約9割の事業場で実施されている。【図1】

また、安全帯の着用を確認している者は、元請事業者より労働者を直用する下請事業者が多い。

- 2 安全帯の使用状況を監視している事業場は、第1四半期に比べ12ポイントアップし、 約9割の事業場で実施されている。【図2】
- 3 安全帯の点検を実施している事業場は、第1四半期に比べ<u>8ポイントアップ</u>し、7割 を超える事業場で実施されている。【図3】

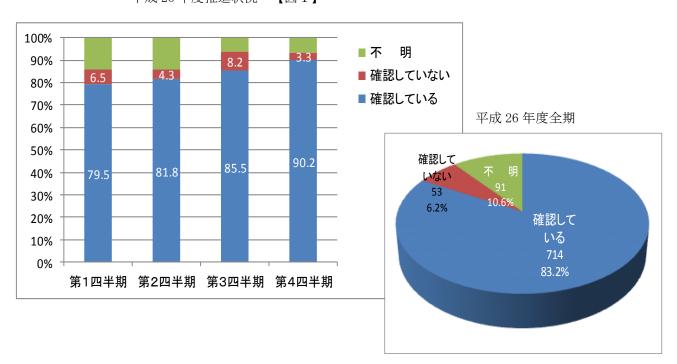
しかし、安全帯の点検設備を設けている事業場は、1/4 に留まり、大手ゼネコンが施工する現場では、朝礼場所等の近辺に安全帯の点検設備を設置しているが、小規模事業場では、ほとんど設置されていない。【図 4】

4 二丁掛け安全帯の使用は、4割に留まっている。【図5】 また、危険度の高い足場の組立てや解体作業時、鉄骨の建て方作業時に係るハーネス型二丁掛け安全帯の使用率は、大手ゼネコンでは浸透してきているが、小規模事業場では極めて低調であり、使用率は2割に留まっている。【図6】

以上の結果から、今後は、安全帯の着用・使用に加え、安全帯の点検の励行及び点検設備の設置、さらには、二丁掛け安全帯の使用等「命綱GO活動」の積極的な普及促進を図って行きたい。

#### ◆安全帯の着用状況の確認

平成26年度推進状況 【図1】



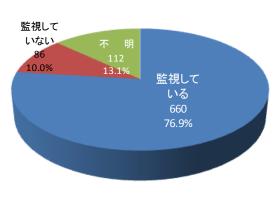
#### ◆安全帯の使用状況の監視

#### 安全帯の使用状況を監視しているか

平成26年度進捗状況 【図2】

100% 90% 4.9 13.2 80% 70% 60% ■不 明 50% ■ 監視していない 40% 77.3 76.1 ■ 監視している 30% 20% 10% 0% 第1四半期 第2四半期 第3四半期 第4四半期

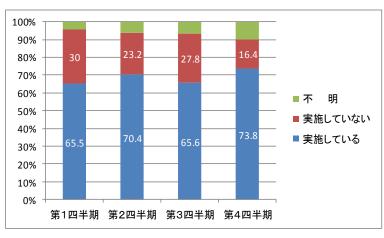
平成 26 年度全期



#### ◆安全帯の点検状況

#### ① 安全帯の点検を実施しているか

平成 26 年度進捗状況 【図 3】

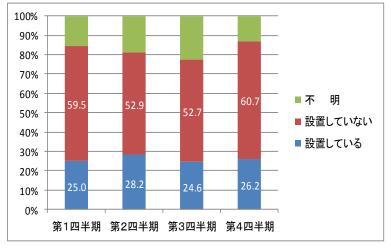


平成 26 年度全期



#### ② 安全帯の点検設備を設けているか

平成 26 年度進捗状況 【図 4】



平成 26 年度全期



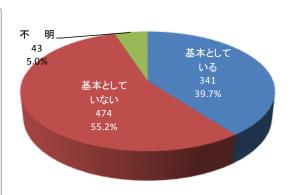
### ◆二丁掛け安全帯やハーネス型安全帯の使用促進

## ① 安全帯は二丁掛けを基本としているか

平成 26 年度進捗状況 【図 5】

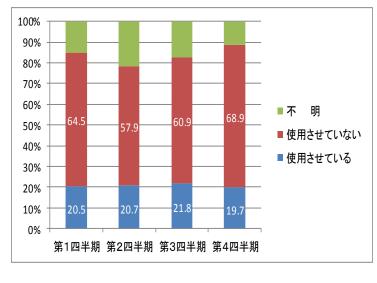
100% 90% 80% 70% 61.5 52.9 56.2 60% ■不 明 50% ■基本としていない 40% ■基本としている 30% 54.1 20% 38.2 10% 0% 第1四半期 第2四半期 第3四半期 第4四半期

平成 26 年度全期



#### ② 足場の組立て・解体、鉄骨の組立て作業時にはハーネス型安全帯を使用させているか

平成26年度進捗状況 【図6】



平成 26 年度全期



## ## 命網 GO 活動 るフ

## 取組事例

朝礼後、安全帯の点検と安全帯使用を習慣づけるため、試行ゲートを使用し模擬体験を実施している。









← 二丁掛け安全帯の必要性を認識させる と共に、実際の鉄骨上に見立てた梁に張 った親綱に、安全帯を掛け、掛け替えな がら移動させることで、習慣づけを行う 教育訓練に取り組んでいる。

また、平均台歩行訓練も兼ね、体調管理と熱中症の予防効果も期待できる。

#### ハーネス型安全帯の使用事例



ハーネス型安全帯は、落下時の衝撃 を全身に分散して受け止めることによ り、墜落時のショックを和らげること ができる。

足場の組立て作業時に二丁掛け ハーネス型安全帯を使用している。一

